

強制出向裁判通信

「54歳原則出向」を悪用した組織破壊攻撃を許さないぞ！

2022年 3月13日 No. 8

J R 東海労新幹線関西地本
強制出向裁判プロジェクト

やっと！「エムティー」との団体交渉が開催される。

団体交渉を申し入れてから2ヶ月！

再三再四の団交開催の申し入れ！

労働委員会に「あっせん」申請！

J R 東海労新幹線関西地本は、西さんの出向先会社「エムティー」に団体交渉の開催を申し入れていましたが、3月23日に団体交渉が開催されることになりました。1月24日、「エムティー」に団体交渉の開催を申し入れてから、実に2ヶ月経ってやっと開催することができました。

これまで、地本は「エムティー」から連絡がないため2回にわたり連絡をしました。その時に対応した西村専務は「ウソ」「ゴマカシ」などによって団体交渉開催の引き延ばしを行いました。よって、地本は再三再四にわたる団体交渉開催の申し入れを行い、大阪府労働委員会にも「あっせん」申請を行いました。

そして、やっと「エムティー」から団体交渉を開催する旨の連絡がありました。

急遽！地本との窓口である西村専務が交代!?

急遽、これまで地本との交渉窓口であった西村専務は担当を外れました。

西村専務は、西さんの就労条件について、「J R 東海会社の就業規則に準じる」と言った人物です。また、八尋社長の「うちは団体交渉なんかしない」、八尋副社長の「西さんの出向を解除したい。J R 東海にも出向解除を申し出る」と発言したことについて、「(社長は) そういう発言をしていない」「(副社長の発言を) 私は聞いていないからわからない」と隠蔽した対応をしています。

以上のように、西村専務は、これまで「エムティー」の中心的な立場と地本との交渉窓口として、西さんや地本と重要なやり取りをしています。その西村専務を急遽、地本との交渉窓口から外す(団体交渉委員からも外す)ということは、「ウソ」「ゴマカシ」「隠蔽」の対応をした西村専務外し(隠し)ではないでしょうか。西村専務外しの根拠として、新しく担当になった松室常務は、3月1日に「エムティー」に就職したばかりで、3月23日の団体交渉にも参加されるということです。まさしくここに西村専務外し(隠し)だということが顕著に表れています。

いずれにしても、「エムティー」は、これまでの団体交渉開催についての不誠実な対応ではなく、団体交渉は誠意をもって対応してもらいたいものです。

